

佐藤寿三郎の議員活動詳報版

ことぶき月報 (No.291) 2022 年 12 月号

—ご意見・ご要望をお寄せください—

【須坂市議会令和 4 年 12 月定例会】

1. 【私の議会内議員活動】

令和 4 年 12 月定例議会は、11 月 22 日招集され 12 月 13 日閉会しました。
上程された議案は、事件決議 5 件、条例 23 件、補正予算 7 件、議会条例 1 件、
議会規則 1 件、請願 1 件でした。

今議会の会期日程は、11 月 22 日から 12 月 13 日までの 22 日間でした。

(1) 12 月 13 日開議の本会議で採択された議案の顛末について

【専決処分 4 件】

議案第 4 号 専決処分の承認を求める (2022 年度須坂市一般会計
補正予算第 7 号)

○補正額:歳入歳出とも 359,529 千円を追加するについて、

☑開会日 11 月 22 日、採択の結果、全員賛成で承認した。

議案第 16 号 専決処分の承認を求める ☑車両破損事故
損害賠償の金額 342,430 円

議案第 17 号 専決処分の承認を求める ☑車両破損事故
損害賠償の金額 120,208 円

議案第 18 号 専決処分の承認を求める ☑車両破損事故
損害賠償の金額 67,683 円

☑上記 3 件を一括して簡易採択の結果、全員賛成で承認した。

【事件決議 5 件】

議案第 63 号 除雪ドーザ (14 t 級) の取得について

議案第 64 号 権利の放棄について

☑委員長報告、質疑、討論の後、修正案が上程され

採決の結果、賛成多数で原案を可決。

○佐藤寿三郎議員の原案賛成の理由

湯っ蔵んどが市の福祉施設として果たしている使命と、新型
肺炎感染症第 8 波に突入で困惑している最中に、拙速に過ぎ
る判断で福祉施設の運用を、短絡的に白黒を着けることの愚
かしさを、避けるべきである。

指定管理者がそもそも負担すべき債務であるか否かを債務
の内容を厳格に精査し、断を下すべきものと思料するため。

議案第 65 号 須坂市技術情報センターの指定管理者の指定について

議案第 66 号 市道の認定について

議案第 67 号 市道の変更について

☑63 号から 67 号の 4 件を一括して簡易採決の結果
原案とおり可決

【条例 23 件】

議案第 68 号 須坂市職員の降級に関する条例の制定について

議案第 69 号 須坂市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について

議案第 70 号 須坂市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について

議案第 71 号 須坂市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について

議案第 72 号 須坂市議会議員及び須坂市長の選挙における選挙運動用ポスタ

一の作成の公営に関する条例の一部を改正する条例について

議案第 73 号 須坂市議会議員及び須坂市長の選挙における選挙運動用自動車

使用の公営に関する条例の一部を改正する条例について

議案第 74 号 須坂市議会議員及び須坂市長の選挙における選挙運動用ビラの

作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について

議案第 75 号 須坂市職員定数条例の一部を改正する条例について

議案第 76 号 須坂市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例につ

い

て
議案第 77 号 須坂市職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正す

る条例について

議案第 78 号 須坂市一般職員の職員の給与に関する条例の一部を改正する条

例について

議案第 79 号 須坂市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例に

ついて

議案第 80 号 須坂市村石母子、父子家庭特別奨学金給付基金条例の一部を改正する条例について

議案第 81 号 須坂市立博物館条例の一部を改正する条例について

議案第 82 号 須坂市福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例について

議案第 83 号 須坂市市営住宅等に関する条例の一部を改正する条例について

て

- 議案第 84 号 須坂市コミュニティ住宅条例の一部を改正する条例について
議案第 85 号 須坂市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について
議案第 86 号 須坂市防災会議条例の一部を改正する条例について
議案第 87 号 須坂市国民保護協議会条例の一部を改正する条例について
議案第 88 号 須坂市消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について
議案第 89 号 須坂市職員の再任用に関する条例を廃止する条例について
議案第 97 号 須坂市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

委員長報告、質疑、討論の後、23 件を一括して簡易採決の結果
原案とおり可決

【補正予算 7 件】

議案第 90 号 2022 年度須坂市一般会計補正予算第 8 号

○補正額:歳入歳出とも 204,284 千円を追加する

11 月 29 日の本会議で、委員長報告、質疑、討論の後
採決の結果、全員賛成で原案とおり可決した。

議案第 91 号 2022 年度須坂市一般会計補正予算第 9 号

○補正額:歳入歳出とも 871,285 千円を追加する

委員長報告、質疑、討論ののち、修正案の提案説明ののち
起立採決の結果、修正案は起立少数で否決。
原案を起立採決の結果、賛成多数で可決。

○佐藤壽三郎議員の原案賛成の理由:

上程された修正案は「2022 年 12 月議会に上程された補正
予算の概要のうち「一般会計補正予算第 9 号の主だった内容」
でお示しする、○観光施設管理事業(所管課:商業観光課)の
「湯っ蔵んど指定管理者の協力金等の債権放棄・補正額 3,229
万 6 千円を減額すべき。」とし原案に反対するものであるが、

湯っ蔵んどが市の福祉施設として常用し、仁礼・西原地区
で発生した宇原川の 5 6 災害のような災害発生時には市民の
避難場所として利用する使命負っている施設である。

況や新型肺炎感染症が第 8 波に突入で世界中が困惑してい
る最中、須坂市限定の経済の落ち込みでないことを参酌すれ
ば、拙速な判断で短絡的に施設の廃止等を唱えることは、避
けるべきであるとし、私は修正案に反対しました。

【詳細文は後記 1 - (8)「今 12 月定例会一般質問で、私が

取り上げ諸課題」のうち、「医療・福祉施設等について」の質問主意を、併せてご参照ください。】

議案第 92 号 2022 年度須坂市国民健康保険特別会計補正予算第 2 号

○補正額:歳入歳出とも 18,772 千円を追加する

議案第 93 号 2022 年度須坂市介護保険特別会計補正予算第 2 号

○補正額:歳入歳出とも△3,897 千円を追加する

議案第 94 号 2022 年度須坂市後期高齢者医療特別会計補正予算第 2 号

○補正額:歳入歳出とも 248 千円を追加する

議案第 95 号 2022 年度須坂市水道事業会計補正予算第 1 号

○補正額:収益的支出 22,925 千円を追加する
資本的支出 324 千円を追加する

議案第 96 号 2022 年度須坂市下水道事業会計補正予算第 1 号

○補正額:収益的支出 1,600 千円を追加する

議案第 98 号 2022 年度須坂市一般会計補正予算第 10 号

○補正額:歳入歳出とも 24,870 千円を追加する

☑92 号から 96 号まで及び 98 号までの 6 件は、委員長報告、質疑、討論の後、一括して簡易採決の結果、原案とおり可決。

【請願 1 件】

請願第 4 号 都市計画道路 臥竜線の早期拡幅についての請願

☑委員長報告、質疑、討論ののち、起立採決の結果、起立多数で本請願を採択した

【条例 1 件】

議会第 4 号 須坂市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について

☑委員会付託を行わず討論ののち、簡易採決の結果原案のとおり可決

【意見書 2 件】

意見書第 5 号 安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書

意見書第 6 号 厚生年金への地方議会議員の任意加入を求める意見書

☑意見書 2 件を一括上程、提案説明ののち、委員会付託を行わず、討論ののち、1 件ずつ起立採決の結果、何れも原案とおり可決

【報告】

第 40 号 インター周辺等開発特別委員会の中間報告について

☑インター周辺等開発特別委員会委員長 佐藤壽三郎

(2) 【2022 年 12 月議会に上程された補正予算の概要】

○一般会計補正予算第 7 号の主だった内容

補正額 金 3 億 5,952 万 9 千円

事業名・担当課・主な内容	補正額
予防接種事業（新型コロナワクチン分）健康づくり課 オミクロン株対応ワクチン追加接種の実施する	9,100 万
地域福祉推進事業 福祉課 電力等価格高騰緊急支援給付金及び県生活世帯緊急支援金	2 億 6,852 万 9 千

○一般会計補正予算第 8 号の主だった内容

補正額 金 2 億 428 万 4 千円

(単位は千円)

事業名・担当課・主な内容	補正額
○在宅福祉サービス： 福祉課 食料品価格等の物価高騰の影響を受けている、障がいのある子どもがいる家庭を支援するため。	167 万 5 千
○児童手当等支給事務費 子ども課 エネルギー、食料品価格等の物価高騰の影響を受けている子育て世帯への支援するため。	269 万 1 千
○私立保育所運営助成事業 子ども課 エネルギー、食料品価格等の物価高騰の影響を受けている私立の特定教育・保育施設への支援をする。	302 万 1 千
○児童手当等支給事業 子ども課 エネルギー、食料品価格等の物価高騰の影響を受けている中学生までの子ども世帯への支援をする。	1 億 9,500 万

○一般会計補正予算第 9 号の主だった内容

補正額 金 8 億 7,128 万 5 千円

(△は減額、単位は千円)

事業名・担当課・主な内容	補正額
○人権交流センター運営事業 人権同和・男女共同参画課 自動販売機の撤去に伴う電気料の振り替え	△355 万 8 千
○在宅福祉サービス 福祉課 重度心身障碍児（者）の新型コロナワクチン接種に係るタクシー乗車利用券追加給付	257 万 9 千
○支援費サービス事業 福祉課 就労継続支援費等を増額	1,780 万円
○生活困窮者自立支援事業 福祉課	414 万 7 千
○生活保護費 福祉課	2,455 万 7 千
○私立保育所運営助成金 子ども課	1,283 万 8 千
○保育所運営委託事業 子ども課	2,559 万 7 千
○幼稚園助成事業 子ども課	△1,143 万 6 千
○図書館管理運営事業 文化スポーツ課	469 万 5 千
○博物館管理運営事業 文化スポーツ課	△452 万 5 千

○常備消防管理事業	消防本部	441万6千
○道路橋梁管理事業	道路河川課	464万6千
○道路改良事業	道路河川課	1,473万3千
○市営住宅管理事業	まちづくり課	267万
○農業振興対策事業	農林課	590万2千
○農業後継者対策事業	農林課	909万9千
○県営土地改良事業	道路河川課	234万
○観光施設管理事業 湯っ蔵んど指定管理者の協力金等の債権放棄	商業観光課	3,229万6千
○信州須坂ふるさと応援寄附金事業	政策推進課	7億
○市議会選挙執行経費	選挙管理委員会	130万9千
○職員人件費	総務課等	△2,142万3千

○一般会計補正予算第10号の主だった内容

補正額 金 2,487万円

(単位は千円)

事業名・担当課・主な内容	補正額
○職員人件費 総務課等	2,438万3千

(3) 【 2022年12月議会に提出された資料一覧 】

整理番号	文 書 名	提出機関	配布日付
	福祉環境委員会・福祉環境分科会		
R412001	社会福祉統計のあらまし	須坂市	12/7
R412002	福祉用具貸与事業「ちょっくら」について	高齢者福祉課	12/7
R412003	2023年度マラソン大会の方向性	文化スポーツ課	12/7
R412004	須坂の町並みだより	文化スポーツ課	12/7
R412005	「2023年須坂市二十歳を祝う会」について	生涯学習課	12/7
	総務文教委員会・総務文教分科会		
R412031	消防団員報酬等の見直し案修正について	消防本部	12/6
R412032	定年引上げ制度における関係条例整備	総務課	12/6
R412033	職員の給与等に関する報告及び勧告の概要	総務課	12/6
R412034	個人情報の保護に関する法律施行条例等の制定について	総務課	12/6
R412035	ふるさと納税推進係の新設について	政策推進課	12/6
	経済建設委員会・経済建設分科会		
R412051	空き家所有者等へのアンケート結果について	まちづくり課	12/5
R412052	須坂フルーツロゴマーク一般投票結果	農林課	12/5

(4) 各委員会・特別委員会の開議について

1) 議会運営委員会

開議日時 令和4年12月9日

開議場所 議会第4委員会室
審査事項 民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守るための陳情審査 採択：聞き置き・賛成多数

開議日時 令和4年12月13日
開議場所 議会第3委員会室
協議事項 ①追加議案等について
②本日の議事日程及び議案の取扱いについて
③その他（今議会のおさらい）

2) 全員協議会

開議日時 令和4年12月13日
開議場所 議会第4委員会室
協議事項 議会運営委員会で決議した事項の協議と周知
その他

3) 常任委員会

○ 経済建設分科会・経済建設常任委員会

開議日時 令和4年12月5日
開議場所 議会第4委員会室
協議事項 当委員会に付託された議案の審査

○ 総務文教分科会・総務文教常任委員会

開議日時 令和4年12月6日
開議場所 議会第4委員会室
協議事項 当委員会に付託された議案の審査

○ 福祉環境分科会・福祉環境常任委員会

開議日時 令和4年12月7日
開議場所 議会第4委員会室
協議事項 当委員会に付託された議案の審査

4) 特別委員会

○ 予算決算特別委員会

開議日時 令和4年12月9日
開議場所 議会第4委員会室
審査事項 下記に示す補正予算の委員会審査

議案第91号 2022年度須坂市一般会計補正予算第9号

○補正額：歳入歳出とも871,285千円を追加する

観光施設管理事業：湯っ蔵んどの温泉利用分の減収に対する支援金部分の修正動議が上程されたが、採決の結果、賛成少数で否決された。

○原案とおり可決すべきと決定

○佐藤壽三郎議員の原案賛成の理由：

湯っ蔵んどが市の福祉施設として果たしている使命と、新型コロナウイルス感染症が第8波に突入で世界中が困惑している最中に、須坂市限定の経済の落ち込みでないことを参酌すれば、拙速な判断で短絡的に施設の廃止等を唱えることは、避けるべきである。

議案第92号 2022年度須坂市国民健康保険特別会計補正予算第2号

○補正額:歳入歳出とも 18,772千円を追加する

議案第93号 2022年度須坂市介護保険特別会計補正予算第2号

○補正額:歳入歳出とも△3,897千円を追加する

議案第94号 2022年度須坂市後期高齢者医療特別会計補正予算第2号

○補正額:歳入歳出とも 248千円を追加する

議案第95号 2022年度須坂市水道事業会計補正予算第1号

○補正額:収益的支出 22,925千円を追加する
資本的支出 324千円を追加する

議案第96号 2022年度須坂市下水道事業会計補正予算第1号

○補正額:収益的支出 1,600千円を追加する

☑上記5件は、何れも原案とおり可決すべきと決定

議案第98号 2022年度須坂市一般会計補正予算第10号

○補正額:歳入歳出とも 24,870千円を追加する

☑原案とおり可決すべきと決定

(5) 今議会の予算決算特別委員会分科会での市長部局の答弁の手控え

1) 総務文教分科会

A：消防団のゴーグル購入は、防災へりとの連携活動時の防じん対策、消化活動時の火の粉対策等を加味獅子し気密性の高いものを選定した。

A：ふるさと応援寄附金事業で、前年度対比7億円増の主なる要因として、

①美味しい果物をお届けできていること

②返品に資料を同梱として須坂をアピールしている。

こと等が、リピーターに繋がっていると史料される。

2) 経済建設分科会

A：県営土地改良事業：相之島排水機場更新の事業費負担金234万円は、事業の前倒し（第1排水機場は今年度整備を終了後、第2排水機場の整備に入る。）による差額金3千万の負担金と合わせ、土地改良連合会への事業の更新、変更等による賦課金及び負担金の増額である。

A：農業委員会は、10年後を見込んで地域計画を策定している。遊休農地の解消対策については、毎年、取り組んでいる。

A：水田関係の手続きは、現在、約600名の方が対象となっており、対象農

家が市へ計画書を提出し、市から国へ提出している。国のシステム移行後は、電子申請により届出が可能となるため、届出者や市の事務が軽減されると考えている。

A：湯っ蔵んどに関し、来年度、早々に日本レクシー株式会社様にも起こし願ひ、市民の方々に現状を説明する機会を設け、意見をお伺ひし、方向性を判断していきたい。

3) 福祉環境分科会

A：生活扶助に関しては、法に基づいて収入と基準額の差で行われるため本人の収入申告をもって適正に処理している。

A：市が管理する防犯灯は各町の付近に住宅がない通学路を基準に、719カ所で、780灯を管理している。LED化は全て完了している。

A：博物館の大規模改修を行ってから、1年程度しか経過していないのに、改修に係る補正予算が計上されている。当初の摂家時点での見込みが甘いと思われる。今後このようなことが無いよう留意されたい。

(6) インター周辺等開発特別委員会

開議日時 令和4年12月9日

開議場所 議会第4委員会室

協議事項 ① 事業の進捗状況について 中沢副市長が行った。
② インター周辺等開発特別委員会ター中間報告については、委員長に一任する。
③ その他 特になし

開議日時 令和4年12月13日

報告場所 本会議場

報告内容 インター周辺等開発特別委員会の中間報告

2022年12月13日

須坂市議会議長 塩崎 貞夫 様

インター周辺等開発特別委員長 佐藤 壽三郎

インター周辺等開発特別委員会の中間報告を申し上げます。

昨年12月定例会以降、3月16日、6月27日、9月27日、12月9日と、今定例会まで4回の委員会を開催し、理事者から報告を受けました。その概要としましては、

(1 次用地関係について)

● 1次用地の造成工事は順調に進捗しており、物流関連産業用地につきましても、12月中にはすべて完了する予定です。

● 観光集客施設用地については、造成工事が完了し、立地予定の3社は、それぞれ、造成完了後に建

築を着工し、イオンモールは、2024年春の開業を目指し、ルートインホテルとアークランドサカモトは、2024年の開業予定としています。

株式会社鈴木様は、建築工事が完了し、12月から操業開始を予定していると、お聞きしています。

株式会社オリオン機械様も、建築工事に着手しました。
などの報告がありました。

(ものづくり2次用地関係)

●ものづくり2次用地については、
土地利用調整計画及びけん引事業計画が県の同意及び承認を得られ、議決のうえ、地区計画を3月18日付けで決定し、併せて農振についても同日付けで除外となりました。
開発用地は、一部開発エリアを縮小することで、地権者の了解が得られました。

10月には、株式会社オカムラ様の、工場建設について公表がありました。

株式会社オカムラ様は、オフィス家具のメーカーとして知られておりますが、今回、本市には冷凍冷蔵ショーケースの工場を建設するとのことでした。

などの報告がありました。

(道路整備)

●道路整備については、
現在、事業費ベースで約85パーセントが発注済みで、2023年12月完了予定であります。

また、新たに、2次用地の開発に併せ、旧屋代線跡地を幅員12.5mで整備するとともに、九反田橋からの市道との交差点をラウンドアバウト型で整備し、全体の工事完了については2024年3月末を目指している。

などの報告がありました。

(その他1として)

●また、9月27日の委員会では、イオンモール白山の視察報告があり、イオンモール白山は、昨年7月にオープンした最新のイオンモールで、須坂と規模や立地条件も近く、参考となるもので、

●店舗数約200店舗、来店目標数は年間800万人で、今のところ目標に沿った来店がされている。

●イオンモールの開業による人口増は見られないが、イオンモール白山では約3,000人の雇用がされた。

●保育所の状況については、イオンモール内に、小規模保育施設が設置されたが、白山市では待機児童はなく、イオンモール開店による悪化はない。

●交通渋滞対策は、幹線道路からの誘導計画と入退店経路の検討をし、

オープン後もパトロールを実施して交通誘導の検討などを行い、須坂市でもオープンに向け参考となる事例をお聞きした。

●これまでに最高に入店があった今年の正月の1月2日は、54,000人が来店されたが、この時も渋滞はなかった。
などの報告がありました。

(その他2として)

●また、「仮称イオンモール須坂」の出店募集については、8月末から、以前から取引をしている事業者などにご説明しながら、開始されました。

敷地面積は約15万8,000㎡、駐車台数約4,000台を計画されている。現在、県内最大のイオンモール松本を超え、県内最大となる予定である。
などの報告がありました。

当インター周辺等開発特別委員会は、以上のような活動をしてまいりましたが、今後も、須坂市と一体となって、議会としてできることを着実に進めていきたい所存であります。

この開発計画が成就し、須坂市がますます発展しますよう、引き続き、皆様方の御協力をお願い申し上げます。

以上で、インター周辺等開発特別委員会の中間報告を終わります。

(7) 今定例会の一般質問の内訳

今定例会で、17名の議員が一般質問を行いました。

一般質問に取り上げた課題区分は概ね以下のとおりです。

質問区分	議員数	質問区分	議員数
新型コロナ関係	7	イオン・インター周辺関係	1
行政一般	5	総務・財政・税務	1
広域連携施策	1	デジタル・情報公開・個人情報	2
福祉・生活環境・福祉施設等	5	男女共同・人権問題	1
高齢者支援に関わる課題	1	健康づくり・衛生・医療	6
教育一般・不登校	9	子ども・家庭・いじめ等	10
住宅・都市計画・公園・動物園	2	農業林業一般	2
産業・経済・観光・商業	4	国際交流	1
中心市街地活性化課題等	1	重伝建等・伝統・文化	2

(8) 今定例会一般質問で私が取り上げた諸課題の質疑応答は以下のとおりです。

医療・福祉施設等について

佐藤壽三郎議員質問： がん治療に伴う脱毛など外見変化に悩む患者がウィッ

グ（かつら）などを活用する「アピアランス（外見）ケア」への助成については、県内の市町村から要望が県に出された成果として、県は乗り出すようです。

市内のがん患者の皆さんへのアピアランスケアの助成について、須坂市の対応策は如何か。

○健康福祉部長： 現在、須坂市では、アピアランスケア助成施策は実施してありませんが、アピアランスケアは、人と社会をつなぐ支援と考えており、今後、県内の動向を注視し、助成について検討してまいります。

佐藤壽三郎議員質問： 信州大学医学部附属病院は、「包括的てんかん専門医療施設」に県内で初めて認定されました。市内のてんかん患者に対する治療助成について。県内にてんかん患者は、およそ2万人いると推定されています。

私は、医学知識は皆無で、てんかん発作の「原因のメカニズム」が分かりませんでした。てんかんは、脳の神経細胞が異常に興奮して発作などを引き起こす病気で、症状を抑える治療として薬の服用や手術をする方法があり、高度な専門性が求められることを知りました。

本人にとっては、生きる望みや将来の夢を断たれる等、中々治癒しない忌々しい病気でもあります。須坂市民のてんかん患者に対し、力強く生きる希望を持ってもらうためにも、市は真摯に患者に寄り添った、長期に亘る支援の取り組みが必要な、治療の一つであると思料しますが如何か。

○健康福祉部長： 市民の方から受診や治療についての相談があった時には、必要な治療を選択できるよう、適切な情報を提供し、安心して医療を受けていただけるよう福祉課で支援してまいります。

佐藤壽三郎議員質問： 感染者の全数把握見直しにより、長野県は、コロナ感染者の市町村別人数を発表していたものを、9月27日以降は、詳しい報告の対象外となる人たちの、住所などが把握できなくなったことを理由として、市町村別の感染者数についての発表を取りやめました。

長野圏域として坂城町から千曲市、須坂市、小布施町、高山村、小川村、飯綱町、そして信濃町と極めて広範囲な市町村を十把一絡げでの新型コロナ感染者の集計発表では、この情報は全く市民の役に立つ情報となってありません。県政・市政の主権者たる住民を全く蔑にした情報の公表であります。

市は県に対して、従来どうりの市町村別感染者数の発表を要請すべきと考えるが如何か。

○健康福祉部長： 感染者の全数把握の見直しは、医療機関や保健所の業務負担軽減と、医療機関の逼迫を回避するためでありますので、従来どおりの発表を県に要請することは考えておりません。

佐藤壽三郎議員質問： 10月22日付の日本経済新聞の報道によれば、第三セクター（三セク）は、2000年代に全国で8000団体超を数えたが、巨額の赤字計上や幹部の天下り先としての機能が問題視されて、整理が進んだ。総務省は09～13年度に、整理経費をまかなえる「第三セクター等改革推進債」を創設し、11年3月末には約7300団体まで減っていた。」とのことですが・・・

当須坂市では、市民の健康と福祉増進を図る福祉施策は、須坂温泉、湯っ蔵んども、コロナ禍における劇的に利用者が落ち込む中で、採算面から経営維持が中々難しい課題を抱えておりますが、市民の疾病を予防し、寿命を延長し、身体的・精神的健康と能率の増進をはかる、公衆衛生の増進目標とし、これを実現するための福祉施設の使命を果たしている公共施設であると評価致します。

新型コロナウイルス感染症第8波に突入で困惑している最中に、拙速に過ぎる判断で短絡的に福祉施設等の存否の白黒を着けてはなりません。現下の世界的に降りかかる、コロナ禍等における様々な禍に果敢に立ち向かい、過酷な潮流を静観する緩やかな時を質す必要性を感じますが如何か。

○市長： 当市の須坂温泉、湯っ蔵んどについては、市民の健康増進、福祉の推進だけでなく、観光振興や地域経済の活性化を図る上でも大変重要な施設であり、災害時には市の指定避難所としての機能も兼ね備えていることも参酌し、各自治体の第三セクター等の動向を注視し、市としても各施設との連携を図りながら維持存続のために取組んでまいります。

今 学校でなにが起きているのかの指摘を質す

NHK長野と信濃毎日新聞の10月27日付の報道記事を引用致します。

佐藤壽三郎質問： いじめは前年度から1032件増えて7942件。暴力行為は297件増の898件であり、いじめの中でも「軽くぶつかられる」などの事例が増える傾向にあり、特定の児童が繰り返すという報告もあるとの指摘です。

いじめによって、身体的被害や長期欠席などが生じる「重大事態」は、前年度から3件減の2件だったとの報道ですが、いじめは一步間違うと尊い命を奪い、将来に取返しのできない禍根を残します。

市並びに教育委員会は、児童・生徒間で生ずる些細な出来事を、無視することなく、子どもたちの将来を見据えて、真実を突き止め、真摯に解決を見出す努力を惜しんではならないと思います。

悪質ないじめ、暴力行為、校舎への器物損壊等の行為は、司法的解を含めて、毅然とした対処をすることが、被害者の児童・生徒、加害者の児童・生徒の将来のためにもなると思料するが如何か。

○教育長： いじめが重篤化しそうな場合には、市長に報告するとともに、弁護士や医師等からなる「須坂市学校問題解決支援チーム会議」を招集し、意見をお聞きし、重大事態として対処し、改善されなかった場合は、保護者と相談し警察の「スクールサポーター制度」による指導をしてもらうこともあります。

須坂産・ナガノパープルを守る！

佐藤壽三郎議員質問：「ナガノパープル」は、今や須坂市の「ふるさと応援寄付金」の全額のうち、ぶどうが占める割合は84.3%、金額にして18億4,879万円余りの実績を示す、須坂産ブランド農産品であります。言うなれば「須坂の顔」と言えます。

このナガノパープルが、ありふれたぶどうになることを防止するためにも、今この時点で市を挙げて「須坂産・ナガノパープル」としてブランド化し、品質を守り抜くことが、将来に亘る須坂市の安定した財政確保のためにも、ぶどう生産者のためになると思いますが如何か。

○市長：事業者説明会等で情報を共有し、苦情等が多い生産者に対する指導等を行います。

3. 【私の議会外議員活動】

(1) 3会派合同自主学習会：公明・自民、共産党、無所属クラブ

開議日時 令和4年12月3日

開議場所 議会第3委員会室

協議事項 今定例会に上程された、事件決議、条例、補正予算、請願、陳情に対する、委員会審査で行う疑問点の検討を行いました。

開議日時 令和4年12月8日

開議場所 議会第3委員会室

協議事項 委員会審査で明確になった質疑の報告を行いました。

4. 【お寄せいただいた市民の声】

(1) 【議員活動に寄せられた激励から】

○長い間、ご奉仕ご苦労様でした。6期とは、君ならではの快挙と思います。情熱をもったの政治活動、本メールで拝見していました。

国会の馬鹿どもに、あなたの鼻の糞でも飲ませてやりたいぐらいです。

私も9月で開業50周年を迎えました。来年の6月で80歳になります、それまでは生きていられそうです。

お互いに、まず生きててなんぼです。「健康第一」で行きましょう。!!!

○生まれ育った故郷に24年間献身されたことは大変なことです。本当にご苦労さまでした。余生を「人生の糊代」とは至言だとおもいますが、考えてみれば人間は子どものころから、明日をもしれぬのを知らずに過ごしてきたので、人の一生は糊代の連続のような気がします。いずれにしても良いお年をお迎えください。
前日本大学大学院教授 稲葉陽二 先生 12/29

○長らくインター周辺等開発特別委員長として携わってこられ、いま一期、議員を続投されイオンの完成を見届けて欲しい。できれば続投して欲しい。

市内 永田幸雄氏 12/30

○市議会がバラケテしまうから、今後も議員であって欲しい。市内 Y氏
○24年間ご苦労様でした。先生の卓越した議員活動で、行政書士の社会的ステータスも相乗効果として上昇しました。 長野市 行政書士 藤井利一先生

○24年間ご苦労様でした。期待に応えた議員活動です。市内 上町 K氏

○惜しい！続投されるを希望します。引退を撤回してください。市内 W氏

○納得した議員生活がされてよかった。退きぎわが見事です。市内 M氏

○諸般の事情から判断されたのですが、惜しいです。 長野市 Mさん

○24年間、議員活動ご苦労様でした。これからはゆっくりしてください。体に気を付けてくださいね。
市内 Mさん

○24年の長きに渡り市政を切り盛りして、本当にご苦労様でした。市内 K氏

○長きに渡り須坂市のためにご尽力頂き、ありがとうございます。長い間お疲れさまでした。これからは、身体に気を付けて、楽しい時間をお過ごしください。
市内 Sさん

○市議会議員お疲れさまでした。ゆっくりお過ごししてください。市内 Yさん

○6期24年間の市議会議員のご活躍に本当に、嬉しく感謝申し上げます。U氏

○長年、須坂市のためにご尽力くださいます、ありがとうございます。

市内 Oさん

○次期市議選、不出馬とのこと、残念であり寂しさがあります。市内 W氏

○もう一期挑戦してください。市民のために佐藤さんなら出来る！

若い者を育ててください。

市内 H氏

以上何れも 12/30. 31

(2) 【 市政に対する報告・寄せられたご意見 】

○ 佐藤議員と市長さんのおっしゃる通りかと思えます。

「湯っ蔵んど」のような施設は単純な収支だけではなく、料金収入には含まれない効果があります。

私の専門の社会関係資本でいえば、人と人とを結び付け、絆をつくる複合多目的施設です。住民の交流の場としての効果もありますし、高齢者の社会参加の場でもありえます。住民と須坂市以外からの人との接点でもありえます。

前日本大学大学院教授 稲葉陽二先生 12/5

○イオンモールはたしかに御市の雇用構造を変えるような大事業であることがよくわかりました。 前日本大学大学院教授 稲葉陽二先生 12/17

(3) 安全な通学路の確保に向けて

開議日時 12月9日午後4時

開議場所 無所属クラブ会派室

協議事項 日野小学校の児童の通学路の整備に向けて、関係者並びに協力者と協議。

(3) 議員活動報告の配布・配信等

12月17日(土) 会報ことぶき NO.291 配信

5. 【 読本備忘録 】

- 月刊日本行政 No.602 日本行政書士会連合会
- 漢詩をよむ 佐藤正光著 NHKテキスト
- 「人権」がわからない政治家たち 「無知」と「無恥」の法破壊
小林 節著 慶大名誉教授 日刊現代(再読)
- 民主主義とは何か 宇野重規著 講談社現代新書(再読)
- 発達障害と少年犯罪 田淵俊彦著 新潮新書
- 不登校・ひきこもりの9割は治せる 杉浦孝宜著 光文社新書
- 誰も置き去りにしない社会へ 平松知子外 共著 新日本出版社
- 国民はこうして騙される 高橋洋一著 徳間書店
- 漢詩入門 入谷仙介著 日中出版(再読)

◎新型肺炎に関する県内の対応状況の報道等備忘録(令和4年12月分)

- 県内の感染者数の累計は31万3353人 12/1
- 9人死亡 8人には基礎疾患があった。死亡した感染者累計は496人 12/2
- 8人死亡 いずれも基礎疾患があった。病床使用率7割超 12/5
- 12人死亡 いずれも基礎疾患があった。 12/7
- 8人死亡 いずれも基礎疾患があった。 12/8
- 7人死亡 5人に基礎疾患があった。 12/9
- 6人死亡 いずれも基礎疾患があった。 12/11
- 10人死亡 7人に基礎疾患があった。 12/12
- 13人死亡 いずれも基礎疾患があった。 12/14
- 10人死亡 8人に基礎疾患があった。 12/16
- 9人死亡 いずれも基礎疾患があった。 12/18
- 19日から全県の確保病床を26床増やして531床が557床となった。 12/20
- 17人死亡 いずれも基礎疾患があった。 12/21
- 8人死亡 7人に基礎疾患があった。 12/22
- 9人死亡 8人に基礎疾患があった。 12/23
- 3人死亡、いずれも基礎疾患があった。 12/25

○22人死亡、いずれも基礎疾患があった。12/26

○9人死亡、6人に基礎疾患があった。12/27

○6人死亡、いずれも基礎疾患があった。12/28

○9人死亡、8人に基礎疾患があった。12/31

○12月中死亡者計194人、累計671人に。

県内の感染確認は累計38万5043人。12/31

【情報元：NHK長野、信濃毎日新聞、朝日新聞】

◎ 長野県・長野市・須高市町村の感染者数 (令和4年12月分)

	長野含 圏須 域高	北 信含 圏飯 域中	長 野 市	長 野 県	県内集団感染 施設と感染施 設箇所数	県内の 病床使 用率 %	長野市、長 野圏域、北 信圏域の病 床使率 %	県内重 症者用 病床利 用者率%	長野圏 域感染 警戒レ ベル
12/1	172	103	544	3037	高医障保 7	69.3	86.0	7.0	5
/2	201	94	377	2684	高齢医療 9	67.8	83.2	7.0	5
/3	204	109	410	2472	高齢 1	70.1	83.9	9.3	5
/4	135	80	518	2226	高齢障害 6	70.8	86.0	9.3	5
/5	79	55	84	954	高齢医療 12	70.4	90.9	9.3	5
/6	394	58	277	2324	高医児障 11	67.6	90.9	9.3	5
/7	222	134	365	3422	障医高外 25	65.0	86.7	11.6	5
/8	222	91	554	2790	高齢 6	65.7	82.5	11.6	5
/9	198	74	251	2296	障医高 10	65.0	86.7	11.6	5
/10	182	83	360	2436	高医中 9	67.6	90.2	14.0	5
/11	187	98	603	2572	高齢医療 9	68.4	93.0	14.0	5
/12	83	69	66	976	高齢小学 5	67.4	90.2	14.0	5
/13	342	43	264	2266	高齢医療 5	65.9	88.8	18.6	5
/14	232	131	757	3691	高齢医療外 14	61.2	76.2	14.0	5
/15	267	99	506	2941	高医保 13	64.2	76.2	18.6	5
11月前半	2750	1127	5172	32603	94カ所	—	—	—	—
12月前半	3120	1321	5936	37087	142カ所	—	—	—	—
対11月比	増370	増194	増764	増4484	増48カ所	—	—	—	—
/16	209	121	404	2490	高齢 4	61.6	74.1	18.6	5
/17	201	74	357	2396	高齢 3	62.7	78.3	16.3	5
/18	174	95	559	2548	高齢医療 10	65.9	81.8	16.3	5
/19	50	79	93	1090	高齢医療 5	60.1	70.3	20.9	5
/20	342	59	222	2107	医療小学 8	56.2	66.7	20.9	5

/21	276	132	655	3460	高齢医療 13	59.4	69.1	25.6	5
/22	189	123	568	2948	高齢医療 10	56.7	64.2	20.9	5
/23	198	81	370	2512	高齢医療 5	57.8	67.3	14.0	5
/24	209	88	343	2453	高齢医療 6	58.9	64.8	9.3	5
/25	181	95	571	2521	高齢 4	60.7	66.1	9.3	5
/26	72	75	121	1061	高齢 6	60.1	68.5	9.3	5
/27	201	57	172	1935	高齢障害 11	58.5	66.1	7.0	5
/28	314	112	704	3510	高齢医療 7	55.8	60.4	7.0	5
/29	190	115	539	2739	高齢障害 4	54.9	62.4	2.3	5
/30	233	104	421	2179	高齢医療 5	54.4	61.8	4.7	5
/31	130	159	256	1691	高齢施設 5	54.8	61.2	7.0	5
12月後半	3169	1569	6355	37640	106	—	—	—	—
12月総計	6289	2890	12291	74727	249	—	—	—	—
11月総計	5781	2646	11723	74893	累計 226 施設	—	—	—	—
対11月比	+508	+244	+568	減 166	+23	—	—	—	—

※今月の集団感染施設箇所数の表示について

※注1 集団感染施設の表示は、：高齢者施設：高齢、医療機関：医療、障害者施設：障害、○児童福祉施設：保育所＝保、幼稚園＝幼。区別の無い情報の場合は児童と表示

小学校：小学、中学校：中学、高校：H

小中高の区別の無い情報の場合は：学校と表示 X：感染者数不確定

※注2 「医療警報」の目安25%以上です。越えている場合は(茶色で表示)

「医療特別警報」の目安は35%以上です。(赤字で表示)

「医療非常事態宣言」の目安は50%以上です。(紫色で表示)

【情報元：NHK長野・信濃毎日新聞・朝日新聞】

【県内感染者の療養状況・症状の内訳】(令和4年12月分)

日付	確保病床療養者 531床	確保病床以外での病床療養者	宿泊療養者	重症者向け 43病床状況	中等者
12/1	796人	—	147人	3人	158人
/2	799人	—	150人	4人	171人
/3	769人	—	146人	4人	163人
/4	802人	—	155人	4人	175人
/5	804人	—	157人	4人	163人
/6	774人	—	145人	4人	164人
/7	758人	—	148人	4人	151人
/8	763人	—	156人	5人	156人

/9	752人	—	157人	5人	173人
/10	723人	—	142人	4人	182人
/11	情報なし	—	情報なし	情報なし	情報なし
/12	740人	—	134人	7人	179人
/13	719人	—	130人	6人	170人
/14	718人	—	140人	8人	170人
/15	655人	288人	159人	6人	154人
/16	698人	284人	167人	8人	158人
/17	654人	246人	171人	8人	163人
/18	654人	271人	171人	8人	163人
/19	557床に変更 659人	283人	164人	8人	156人
/20	615人	259人	154人	9人	145人
/21	630人	247人	153人	10人	131人
/22	635人	265人	142人	10人	139人
/23	641人	259人	137人	9人	142人
/24	654人	266人	150人	4人	159人
/25	680人	284人	159人	4人	163人
/26	673人	301人	150人	4人	160人
/27	626人	280人	144人	4人	149人
/28	625人	256人	146人	4人	130人
/29	637人	276人	139人	3人	123人
/30	601人	254人	123人	1人	122人
/31	606人	253人	112人	2人	120人

【情報元：NHK長野・信濃毎日新聞】

◎注目した政・経・社会の報道備忘録（令和4年12月分）

- 長野県内3つの踊り含む「風流踊」ユネスコが無形文化遺産に N長野、朝日 12/1
- 県内市町村 犯罪被害者支援条例制定予定 1割にとどまる N長野 12/1
- 長野市「パートナーシップ宣言制度」カップルが申請に訪れる N長野 12/1
- 長野県内9月勤労統計 9カ月連続で前年上回る 県総合政策課 信毎 12/2
- 全国旅行支援「信州割SPECIAL」を12月27日まで延長 信毎 12/1
- 高山村のワイナリー、農場滞在型観光の設備計画 直売・食事提供など 資金の一部、CFで募る 信毎 12/1
- 中国情勢、長野県内企業も警戒 徹底した「ゼロコロナ」/各地で抗議行動 長期化は「リスク」影響注視 信毎 12/1
- 長野県内のスキー場、大阪でPR スキー・スノボに加え雪国の魅力も紹介

信毎 12/2

- 県 ガソリン価格 176円/ℓ 4週連続値下がり N長野、信毎 12/2
- 長野市で初雪 県内各地で今シーズン一番の冷え込み N長野 12/2
- 長野市、信州新町地区のバスをオンデマンド化 AI活用 日経 12/2
- 長野県内 11月の新車登録 9.5%増加 3カ月連続で前年水準上回る 信毎 12/3
- 中野市、自治会業務デジタル化 回覧板電子化など 日経 12/5
- わいせつ行為の疑い 小学校教諭逮捕 佐久市教委が謝罪 N長野 12/6
- 11月の長野県内倒産 6件 負債総額 10億7400万円 東京商工リサーチまとめ
信毎 12/6
- 従業員らのリスクリング（学び直し）に取り組む長野県内企業 49% 帝国データバンクまとめ 信毎 12/6
- 自社製造のパン、健康に配慮 給食受託のミールケア 日経 12/6
- 県内のレギュラーガソリンの平均小売価格は177.4円/ℓ 6週ぶりの値上がり
N長野、信毎 12/7
- 日銀 中村審議委員 賃上げ後押しへ金融緩和継続必要との認識 N長野 信毎 12/7
- 遊ぶ子どもの声が騒音 長年苦情きっかけに公園廃止へ長野市 N長野 朝日 12/8
- 長野県内住宅着工 10月は7.5%減 2カ月連続前年を下回る 信毎 12/8
- ”公園閉鎖問題” 長野市長「苦しい判断だが手続き進める」N長野、信毎 12/9
- 鳥インフル急拡大 長野県内の養鶏業者、感染対策急ぐ 信毎 12/10
- 長野県内の中小製造業の経営動向調査 受注量D I低下 10月末時点マイナス 11.1
ポイント 信毎 12/10
- 県独自の“食事券” また発売 コロナや物価高騰で飲食店支援 NHK長野 12/12
- 県内企業の景況感 4期連続マイナス 仕入れ価格や光熱費上昇 長野財務事務所
N長野、信毎 12/12
- 議会事務局長を減給処分 御代田町、勤務中にPCで農業管理 朝日 12/13
- 長野市、学童施設の入退室をスマホ通知 職員の負担軽減 日経 12/13
- 県内短観 製造業は悪化 非製造業は改善し横ばい 日銀松本支店
N長野、信毎 12/14
- 長野市の産業、循環型ビジネスを核に 春日秀之氏 日経 12/14
- 県内レギュラーガソリン 177.9円/ℓ 2週連続の値上がり N長野、信毎 12/14
- 【日銀 12月短観】長野県内、原材料高重く 全産業D I横ばい 製造業下落 観光・
消費は持ち直し 信毎、日経 12/15
- システムに投資で“配当金もらえる” 2千万円詐取被害 NHK長野 12/15
- 大糸線守れ、沿線企業動く 生コン会社が旅行商品発売 日経 12/15
- 太陽光発電施設の設置に「住民の同意」を義務づけ 条例の骨子案が明らかに
安曇野市 信毎 12/16
- 松本と沖縄でチャーター便 FDA、来年1月運航 信毎 12/17
- 65歳以上の就業率 31.6%で長野県が8連続1位 2020年国勢調査 信毎 12/17
- 旅行割引事業「信州割 SPECIAL」、1月10日スタート 対象は12月21以降の予約分
信毎 12/17

- 県民は年 500 円の県森林税、来年度以降も 5 年継続 朝日 12/17
- 電話でお金詐欺 須坂市の 80 代女性 160 万円とキャッシュカード 2 枚被害
信毎 12/18
- 伊賀と甲賀の集大成の忍術書、真田家から驚きの発見 兵法を学んだ?
朝日 12/18
- 松代藩初代藩主 真田信之の御霊屋の修復作業が完了し一般公開 N長野 12/19
- 長野県が「複業人材」7 人を新たに採用 都道府県レベルで初 N長野 12/19
- 百貨店内に医療モール ながの東急百貨店、23 年 1 月開業 日経 12/19
- 新潟・長野 3 月ダイヤ改正で東京—長野間は最速 1 時間 17 分に 日経 12/19
- 新型コロナ関連倒産が増加 長野県内 2022 年 38 件 ペース加速
帝国データバンク 信毎 12/20
- 県内企業 後継者不在の割合 6 割下回る 帝国データ 10 月時点調査
信毎 12/21 信毎
- 県内レギュラーガソリン 3 週ぶり値下がり 177.7 円/ℓ N長野、信毎 12/21
- 県の支援金、駒ヶ根観光協会など 2 団体が不正使用 朝日 12/21
- 長野消費者が選んだ今年の漢字は「耐」3 年連続：長野経済研究所 日経 12/21
- インボイス制度 長野県内企業 19.2%「理解せず」 帝国データまとめ 信毎 12/23
- 不動産価値、回復の傾向か 変わる長野市街地 信毎 12/23
- 須坂市でひき逃げか 82 歳女性重体 軽乗用車の所有者から事情聞く
信毎 12/23
- 長野県内業況 D I 8.3 ポイント悪化 製造業 4 期連続マイナス水準 信毎 12/23
- 消費者物価、長野市 4・4%上昇 16 カ月連続、前年上回る 上げ幅も 41 年ぶり
高水準 県総合政策課 信毎 12/23
- 介護施設での虐待、長野県内 89 人で過去最多 12 人は暴力や拘束受ける
信毎 12/24
- 女性の平均寿命、長野 1 位⇨4 位 男性は 2 位を維持 2020 年 信毎、朝日 12/24
- 松本市の「分散型市役所」構想 足踏み、市民から遠い議論 信毎 12/24
- 止まらぬ物価上昇、高まる冬の節約意識 長野県内、省エネ家電や厚手の寝具が好
調 信毎 12/24
- 「青木島遊園地存続を」 長野市民有志の会が署名活動 年明けに市に提出へ
信毎、朝日 12/25
- 県内景況感「プラス」63% 1 ポイント減 回復基調は続く【22 年冬・経済アンケ
ート】 信毎 12/25
- 新型コロナ第 8 波 業況回復に水差す【22 年冬・経済アンケート】詳報④
信毎 12/25
- 床下も屋根裏も…検査が「目視」中心の点に注意が必要 中古住宅の専門家検査
信毎 12/26
- 長野県小諸市、空き店舗への入居者募集 事業計画を支援 日経 12/26
- 県内の有効求人倍率 1.73 倍 5 か月ぶりに上昇：長野労働局 N長野、日経 12/27
- 公園廃止問題で住民の住宅特定の動画投稿の市議を嚴重注意へ
N長野、信毎、朝日 12/27
- 生徒殴った 50 代の男性中学教諭を暴行の罪で略式起訴 N長野、信毎 12/27
- 長野県でタクシー 2 社が値上げ要請 コロナ禍と燃料高で 日経 12/27
- 特殊詐欺 長野県内の被害額 5 億 3500 万円余 去年の約 2 倍 N長野、12/28
- 千曲市の 70 代男性 うその電話信じ 1600 万円余り詐欺被害
N長野、信毎 12/28

- 長野県内 レギュラーガソリン177.7円/ℓで 横ばい N長野、信毎 12/28
- 2022年長野県経済回顧 観光需要が回復、製造業は苦戦 日経 12/28
- 新型コロナ 生活費の無利子貸し付け 返済免除6800件余 N長野、12/30
- キノコ生産大手のホクト、消費拡大に挑む 日経 12/30
- 卯年の人口全国997万人 長野県内は15万7000人、十二支別で最少
信毎 12/31

※略号解 N長野：NHK長野 信毎：信濃毎日新聞、日経：日本経済新聞、朝日：朝日新聞

■□■□■□■□ 発行日 令和4年(2022年)12月17日

令和4年12月17日初版

令和4年12月24日2版

令和5年01月04日3版

編集：発行人 須坂市議会議員 佐藤 壽三郎

zyusaburo.com/

[佐藤壽三郎ホームページ](#)

zyusaburo.blog.fc2.com/ 【終生書生気質】ブログ・千曲のかなた